

# 利根川における被災報告

国土交通省利根川下流河川事務所

## 利根川下流の地震発生状況

利根川下流河川事務所管内の基準となる観測点で、最大震度6弱(茨城県3地点、千葉県2地点)を観測した。

また、茨城県及び千葉県九十九里・外房に2mの津波警報が発令された。

【本震】2011年3月11日14:46 10km M:7.9 三陸沖 最大震度:7	
6弱	【茨城県】稲敷市結佐*、潮来市辻*、取手市井野* 【千葉県】印西市笠神*、印西市大森*
5強	【茨城県】神栖市溝口*、神栖市波崎*、稲敷市柴崎*、取手市寺田*、取手市藤代*、龍ヶ崎市寺後*、河内町源清田* 【千葉県】千葉栄町安食台*、柏市旭町、香取市羽根川*、香取市役所*、千葉神崎町神崎本宿*、銚子市若宮町*
5弱	【茨城県】利根町布川 【千葉県】我孫子市我孫子*、柏市大島田*、柏市柏*、東庄町笹川*、旭市高生*、銚子市川口町
4	【千葉県】成田市猿山*

無印は気象庁、\*の地点は地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。



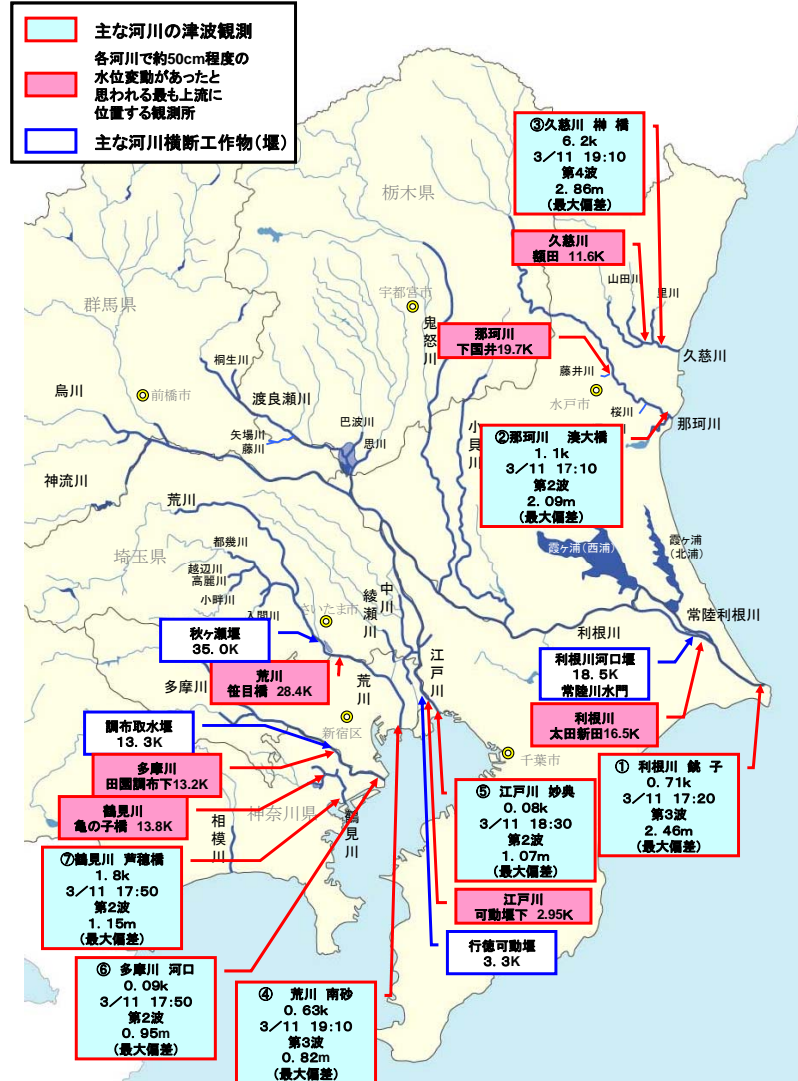
## 津波の発生状況

利根川、久慈川、那珂川、荒川、多摩川でも津波の遡上を確認。

銚子水位観測所では、最大水位変動30分で3.50m、最大偏差2.46mを観測した。

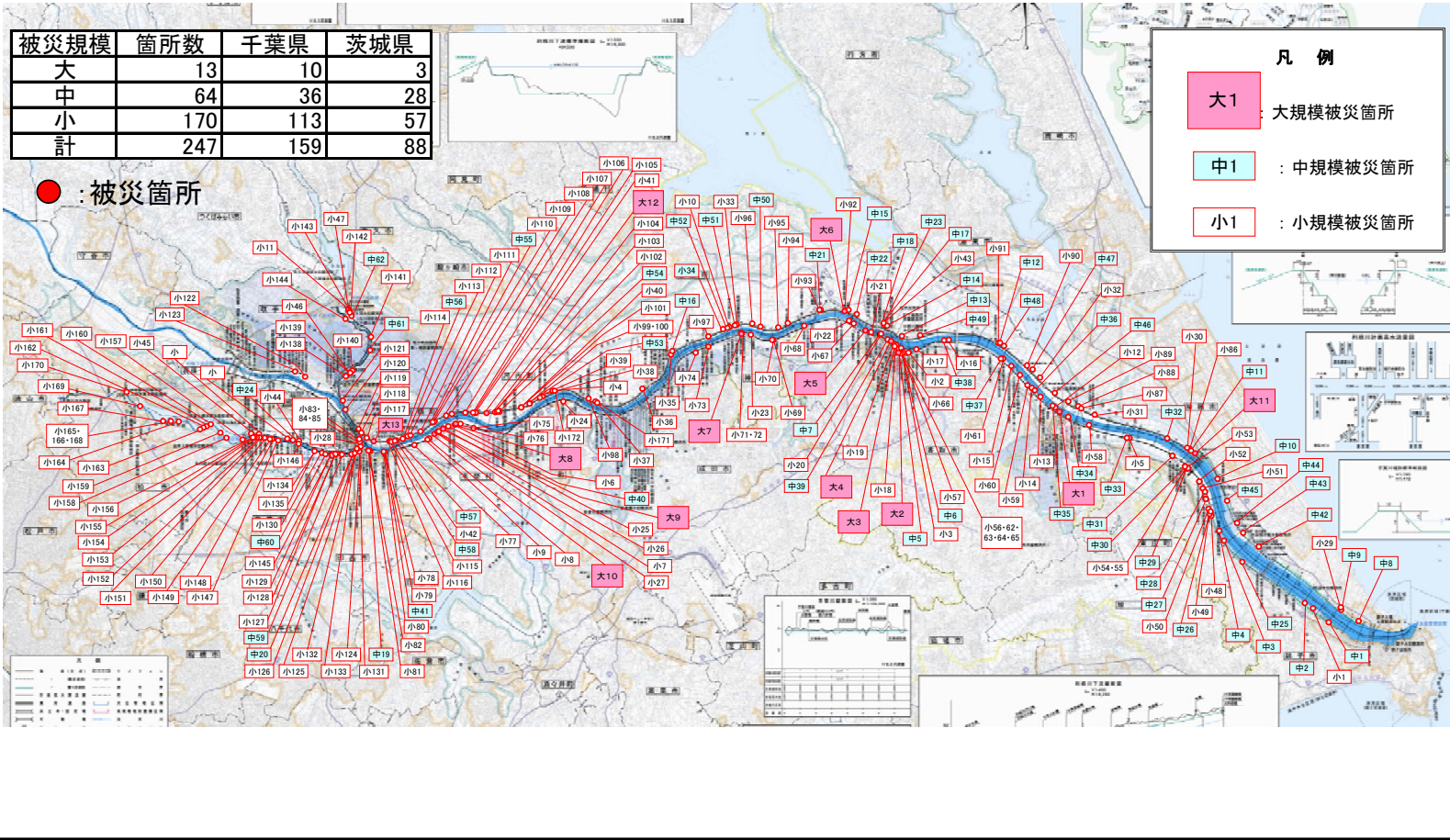
また、50cm以上の水位変動を確認した最も上流の観測所は太田新田水位観測所であった。

最大水位変動: 1波形における最小水位と最大水位の差が最も大きい変動  
 偏差: 水位観測所の観測水位と推算潮位との差



## 利根川下流の被災状況

地震による液状化等により、利根川下流河川事務所管内の広範囲にわたり堤防等の河川管理施設が被災した。



## 被災堤防の復旧状況

### 大規模な被災箇所【13箇所】

明らかにHWL以下の損傷、堤防全体に及ぶ損傷



暫定対策完了(5月下旬)

### 中規模な被災箇所【64箇所】

HWL以深に達しない損傷、部分的にHWL程度の損傷



暫定対策完了(6月下旬)

### 小規模な被災箇所【170箇所】

比較的軽微な損傷



復旧完了(6月下旬)

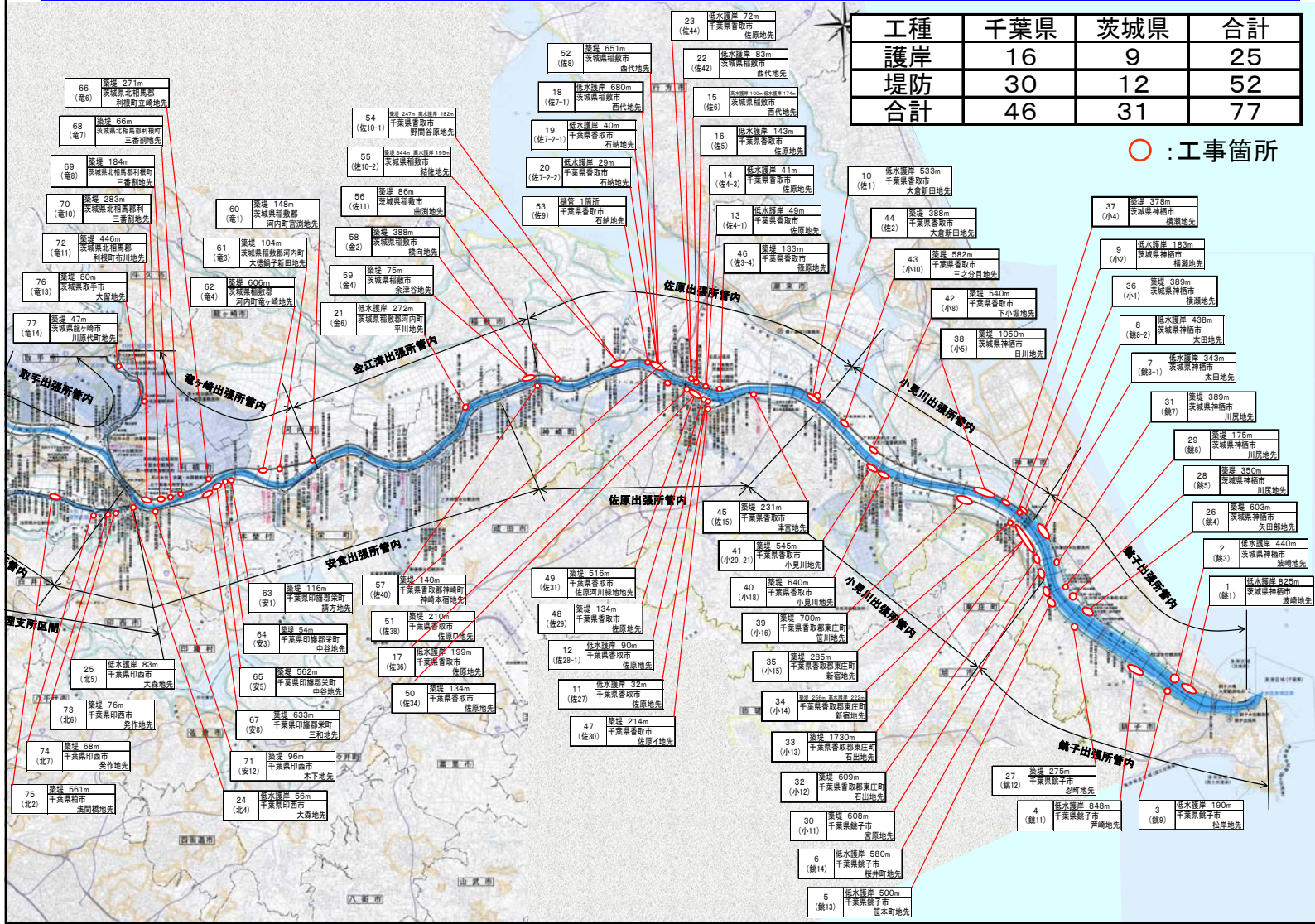
出水期※1 : 被災状況を踏まえた対応

出水期明けに本復旧を実施

出水期明けに本復旧を実施

※1 関東では梅雨や台風等により川の水位が高くなりやすい6月から10月を出水期と呼ぶ。

# 一般災工事箇所



工種	千葉県	茨城県	合計
護岸	16	9	25
堤防	30	12	52
合計	46	31	77

○ : 工事箇所

取手出張所管内

竜ヶ崎出張所管内

金江出張所管内

佐原出張所管内

小夏川出張所管内

新子出張所管内

安食出張所管内

佐原出張所管内

佐原出張所管内

小夏川出張所管内

小夏川出張所管内

新子出張所管内

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

支所区間

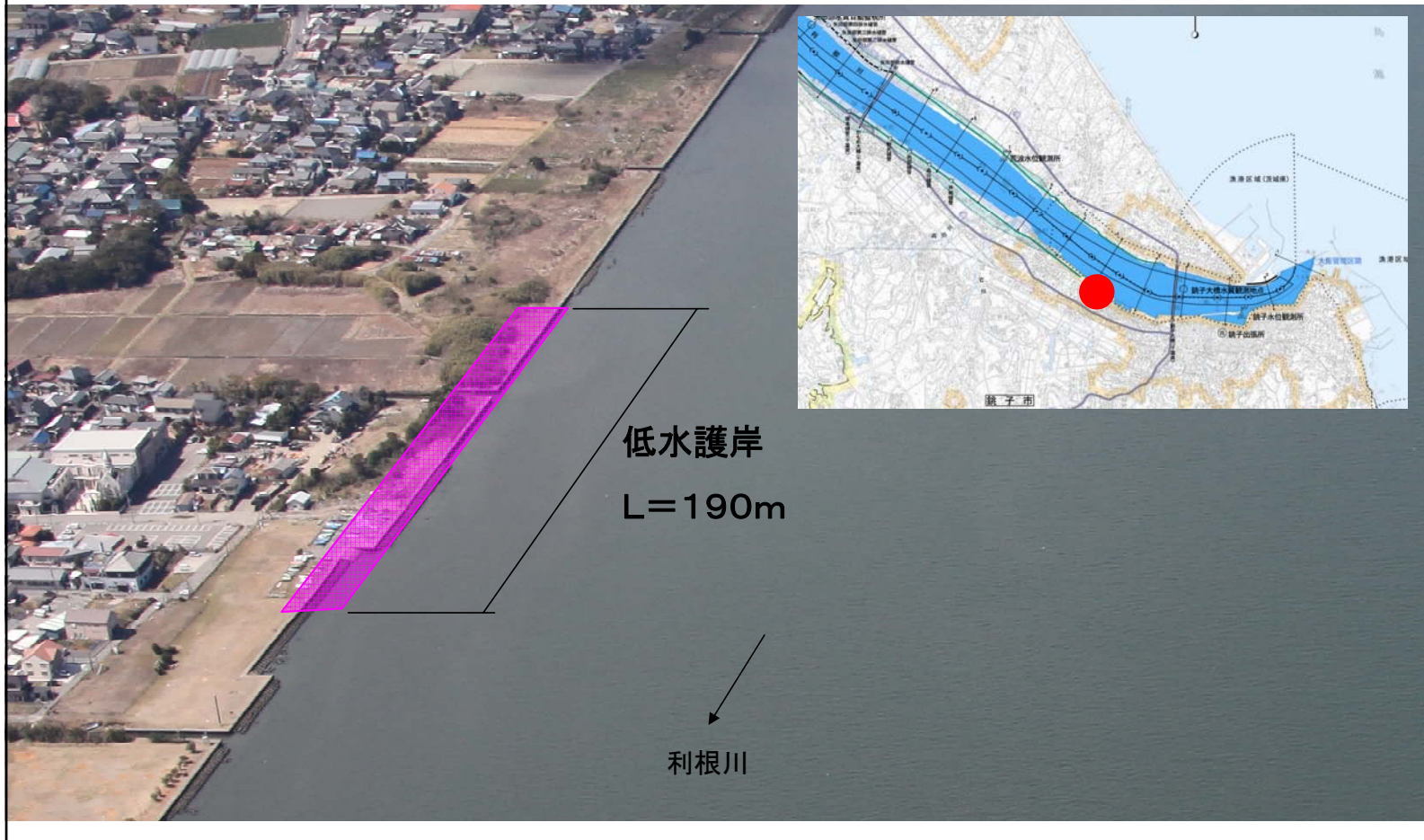
支所区間

支所区間

## 本格復旧工事概要(その1)

工種 : 低水護岸 L=190m

工事場所 : 千葉県銚子市松岸地先(利根川右岸5k付近)

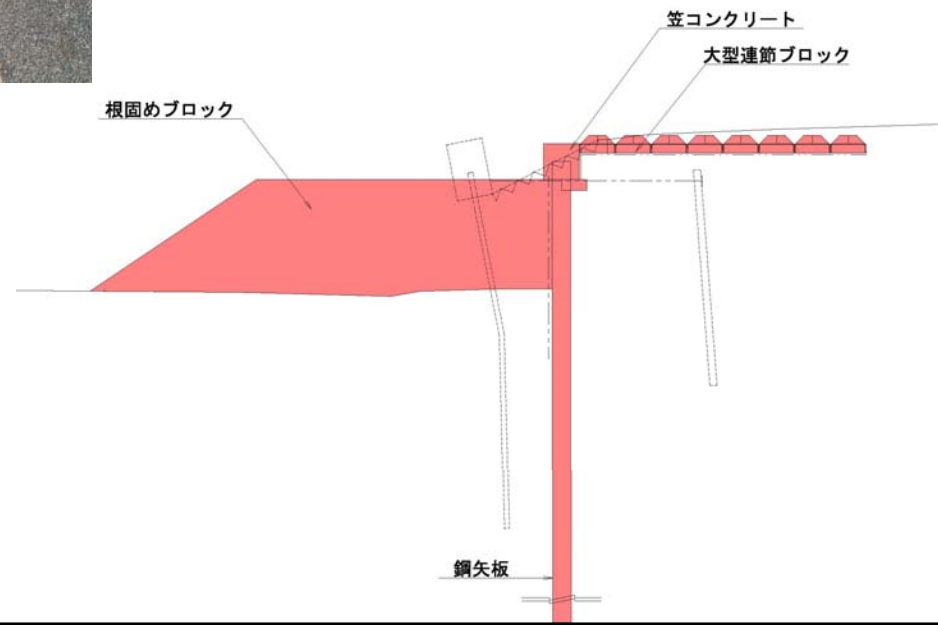


本格復旧工事概要(その1)



低水護岸沈下

復旧標準横断面図





## 本格復旧工事概要(その2)

工種 堤防 L=1,730m

工事場所 千葉県香取郡東庄町新宿地先(利根川右岸17k付近)



本格復旧工事概要(その2)

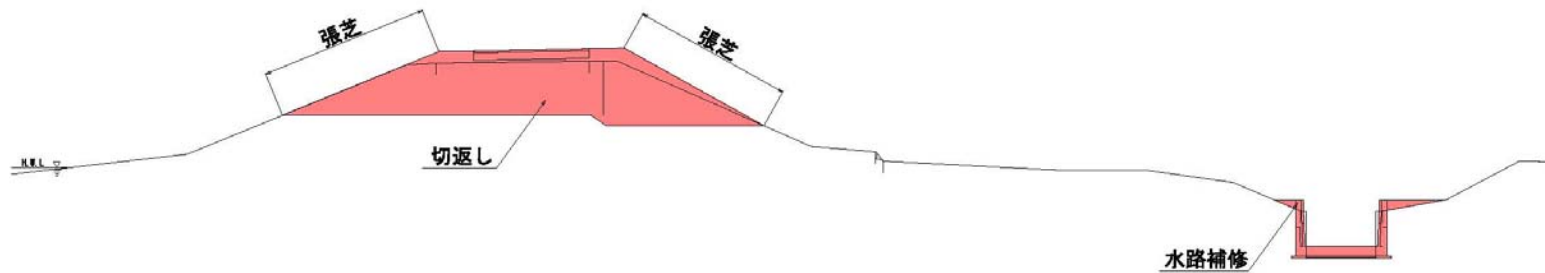


堤防天端亀裂



水路損壊

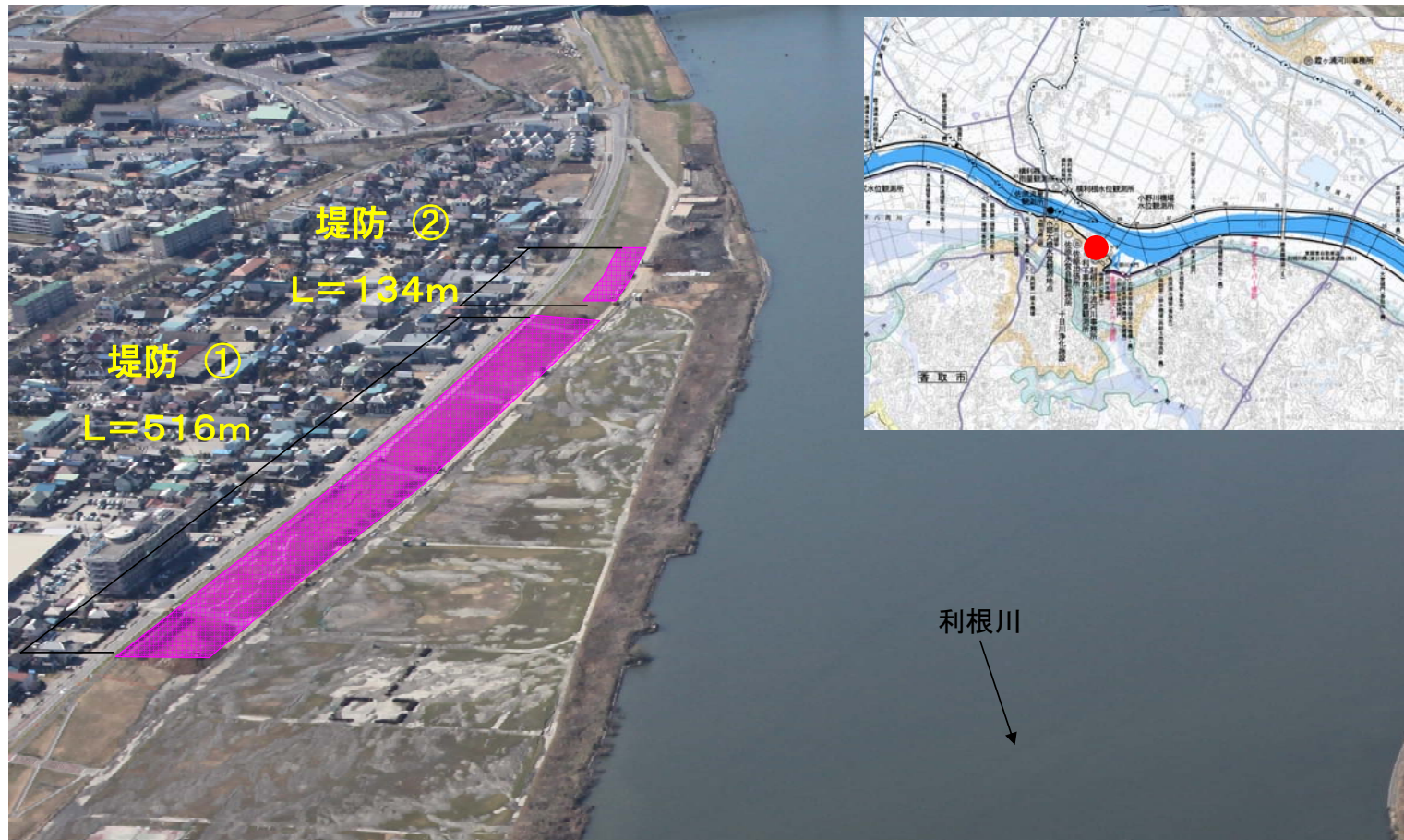
復旧標準横断面図



### 本格復旧工事概要(その3)

工種 堤防 L=650m(516m+134m)

工事場所 千葉県香取市河川緑地地先(利根川右岸39k付近)



本格復旧工事概要(その3)



川表法面亀裂

H. W. L.

復旧標準横断図①

張芝

張芝

盛土

大型連節ブロック

鋼矢板

